

調布市八ヶ岳少年自然の家

Choufu City Yatsugadake Syounen Sizennoie
(山梨県北杜市)



外観

市町村が運営する保養施設は格安で利用できることが多い。今回紹介する調布市の八ヶ岳少年自然の家もそのひとつだ。八ヶ岳少年自然の家の良いところは、別に調布市民でなくても格安で利用できることだ。たとえば、大人（高校生以上）素泊まりで言うと、調布市民（調布市に在学、通勤する人を含む）なら 800 円、調布市民以外でもたったの 1,400 円だ。つまり、よそ者が家族 4 人で 1 泊してもたったの 5,600 円。計画的に休みのスケジュールを立てて、利用することをお勧めしたい。

但し、安いなりの不便な点がないわけではない。建物は古く、部屋は自分で掃除してからチェックアウトするのがルールだ。シーツ類も食堂前まで自分で取りに行って、朝になったら同じ場所に返却するというシステムである。布団の上げ下ろしもすべて自分でやらなければならない。

それでも集団で合宿をする場合は、こういう宿泊所でもなんら問題はないであろう。実際に我々取材班が宿泊した日には、ボーイスカウトの少年少女たちが多数宿泊していた。また、八ヶ岳少年自然の家には体育館もあるため、室内競技の合宿も可能と思われる。研修室やスキー乾燥室もある。

さて、今回紹介する八ヶ岳少年自然の家には、大浴場と中浴場が備わっている。これを男女交互に運用しているようだ。取材班が取材したのは中浴場。平面図を見る限り、大浴場は中浴場の 1.2 倍くらいの大きさなので、大差はない。

脱衣室は籠が 24 個。一方、カランの戸数は 10 個。つまり、この風呂のキャパシティーは 20 人前後ということである。8 人部屋が 28 室ある八ヶ岳少年自然の家の定員は 224 人と

計算できるが、男女半分ずつと考えると最大 112 人が一つの風呂を利用することになる。若干風呂のキャパシティーが低いような気がする。

キャパシティーは低いが、建物の古さに反して浴室は豪華そのものである。浴槽も床も壁も総石貼り。洗い場にはリンスインシャンプーとボディーソープが具備。浴槽の湯温は若干ぬるめだった。

風呂好きは混雑を避け、6:00 からの朝風呂を楽しむべきであろう。早起きをして、周辺を散歩した後に、朝風呂に入って朝食。休暇ならそれくらいのことをしてもいい。標高の高い八ヶ岳少年自然の家なら、夏でも低温で快適だ。次は誰とここを訪れて何をしようか、そんなことを考えながら、八ヶ岳少年自然の家を後にした。

- **名称**：調布市八ヶ岳少年自然の家
- **所在地**：山梨県北杜市高根町清里 3545-1
- **電話**：0551-48-2014
- **営業時間**：16:00~22:00、6:00~9:00
- **定休日**：無休（要確認）
- **入浴料**：宿泊者は無料
- **サウナ**：なし
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2013 年 7 月 28 日（日）
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部